



クローズアップ

日光人



なかやま
中山
けいいち
圭一さん
石屋町 在住

伝統を未来につなぐ日光彫アーティスト

300年以上の歴史がある、日光の伝統工芸品「日光彫」を制作している「日光彫アーティスト」の中山圭一さんを紹介します。

日光彫は、日光東照宮を造営した職人たちが、余暇を利用し彫ったものが起源とされています。竣工後、修繕作業をするために日光にとどまった職人たちにより、広められました。

中山さんの実家は昭和初期に開業した日光彫を制作・販売する店舗で、子どもの頃から日光彫に親しんでいました。

「将来、日光彫の職人になろうとは特に思っていませんでした。ただ、小さい頃から何かを作ると

いうことは大好きでした」と中山さん。高校卒業後は、東京の美術大学、大学院へと進学し、彫刻を学びました。

その後、日光へ戻って来た中山さんは、家業である日光彫の制作を始めます。

「制作するのは、そのときが初めてでした。こつこつと作業することが自分に向いているため、彫ることも塗ることも楽しんでます」。また「日光彫りに限らず伝統工芸全般に言えることですが、時代に沿って変わっていくかなければならないことが、たくさんあるとも思っています」と話します。

昨年の秋、アートディレクターの永井裕明さんからの提案で、葛飾北斎の北斎漫画に登場する象と鯨を彫った作品を「東京デザインーズウィーク」の企画展に出展しました。「日光彫の新しい見せ方を発見できた気がし、可能性が広がりました。今までは物産展な



作品の制作をする中山さん

どでしか展示されていませんでしたが、名高いアーティストの作品と一緒に展示されているのはうれしかったです。

またそのイベントを通し、4月にイタリアのミラノで開催される世界最大級の家具見本市「ミラノサローネ」の展覧作品にも選ばれました。

今後の目標を「時代に合った新しいものにチャレンジして、もっと良い作品を作っていきたい」と話す中山さんから、強い信念と情熱を感じました。

日光が世界へ誇る日光彫。皆さんも、その魅力に触れてみませんか。

紹介したい人、サークルを募集しています

クローズアップ日光人では、活躍している人、サークルを紹介しています。このコーナーで紹介したい人やサークルの情報がありましたら、ぜひお寄せください。

※掲載にふさわしくない活動内容が含まれている場合、紹介をお断りすることがあります。

連絡先及びびくわくは
秘書広報課 広報広聴係
☎(21)5135

まちな ほっと NEWS



日光ブランド認定式

2/6

市は、市内に多く点在する地域資源を日光ブランドとして認定し、発信を行っています。

このたび、食の特選日光ブランドとして「日光の名水」「日光の手打ちそば」「日光の天然水」「日光の湯波」「日光老舗名店会」を認定しました。

今後、日光の食として都市のイメージアップにつなげていきます。



文・写真：総合政策課

日光男女共同参画セミナー2014

2/22 今市

「子ども・孫と一緒に過ごす時間を増やそう!」をテーマに、県女性教育推進連絡協議会日光支部「かがやき」の金田美智子氏と田代恒子氏が、育ママのつどいの活動や放課後子ども教室について講演しました。グループワークも行い、地域で子どもを育てる「他孫育て」や、夫や家族の家事・育児への協力の大切さを学びました。



文・写真：人権・男女共同参画課

激励金の贈呈式

2/16

市は、ロシアで3月28日から開催される聴覚障がい者の冬季五輪大会「第18回冬季デフリンピック」に日本代表として出場する、市内在住の原田上さんと手塚久野さんの2名に激励金の贈呈を行いました。

贈呈式では市長から激励の言葉が送られ、両名はデフリンピックへ向けて意気込みを伝えました。



文・写真：生活福祉課

救急車の譲渡

3/2

市は、獨協医科大学日光医療センターに救急自動車の譲渡を行いました。同センターは「災害拠点病院」の指定を目指しており、患者搬送用の緊急自動車の確保が必要ことから、足尾分署で使用していた旧車両を譲渡しました。

指定により市内医療体制の充実が図られ、地域医療の質が向上することを期待します。



文・写真：消防本部総務課

日本リーグへの参戦報告

3/2

今シーズンからの男子ホッケーリーグ「日本リーグ」への参戦について、市長に報告しました。市長からは「ホッケーを通じて日光をPRして欲しい」との激励の言葉がありました。

男子リーグは4月18日(土)に開幕し、10月10日(土)〜12日(月・祝)に市内での3連戦を予定しています。応援をよろしくお願ひします。



文・写真：LIEBE 栃木

身近なニュースを募集しています

まちのほっとニュースでは、皆さんから記事の投稿を募集しています。

募集する記事 自治会の催しや、地域のちよっと珍しい出来事、心温まるエピソードなど

※内容によって掲載できない場合があります。

応募方法 記事に写真を添え、住所・氏名・電話番号を明記の上、持参または郵送、メールでご応募ください。

○記事：140字程度(題名、日付、場所を別に記載してください)

○写真：紙焼きしたもの・デジタルデータどちらでも可能です。ただし、携帯電話のカメラで撮ったものなど、大きくした際に画像が荒れてしまうものは不可とします。

あて先 〒321-1292 今市本町1番地
日光市役所 企画部
秘書広報課 広報広聴係
メール nishokouhou@city.niko.lg.jp